

①	内容								項目ごとの分析
○けじめのある生活ができる	①登校時刻	県	89.1	91.9	93.8	97.7	96.1	96.3	県平均並み。経年変化を見てもほぼ90%以上を続けている。
		幸手市	94.2	89.3	93.1	96.5	96.7	97.2	
		H30	93.5	93.2	93.0	96.4	98.2	97.3	
		H29	94.0	92.3	96.7	98.9	97.6	95.4	
	②授業開始時刻	県	87.8	90.9	94.2	96.9	97.1	97.6	どの学年も80%は超えているが、今年度は例年に比べ、やや意識が薄れている学年が目立つ。
		幸手市	84.7	90.7	96.1	96.0	97.9	97.2	
		H30	92.1	93.7	95.6	95.8	96.4	98.2	
		H29	94.5	93.4	96.1	99.2	97.0	95.1	
	③靴そろえ	県	79.6	82.1	85.5	89.1	89.8	92.3	今年度は例年に比べ、意識が薄れている学年が目立つ。4年生は、80%を下回っている。
		幸手市	79.2	81.4	90.0	88.6	88.7	91.4	
		H30	86.2	84.7	87.0	87.7	91.3	89.7	
		H29	88.0	86.3	91.4	93.5	93.7	92.0	
	④整理整頓	県	76.2	76.7	79.9	77.1	77.0	80.8	県平均を超えている学年が多いが、80%を下回っている学年も多い。
		幸手市	78.0	78.3	84.6	80.1	79.7	80.4	
		H30	83.0	82.7	78.4	78.2	78.3	85.8	
		H29	87.2	84.2	87.5	89.5	88.6	88.2	
○礼儀正しく人と接することができる	⑤あいさつ	県	75.8	75.6	77.7	81.9	81.7	83.5	県平均を下回っている学年が多い。また、80%を下回っている学年も多い。
		幸手市	71.9	75.1	75.6	80.6	75.5	86.8	
		H30	84.2	82.2	77.1	77.6	85.8	81.0	
		H29	83.2	79.9	85.3	88.4	82.6	78.4	
	⑥返事	県	85.5	85.6	86.1	88.0	86.6	88.3	半分の学年が県平均を下回っている。
		幸手市	87.5	81.4	88.2	86.4	80.6	89.6	
		H30	90.9	89.7	87.0	84.3	89.2	85.2	
		H29	92.0	84.7	88.9	92.7	86.2	87.4	
	⑦ていねいな言葉づかい	県	82.3	85.1	87.7	91.2	90.5	92.2	半分の学年が県平均を下回っている。
		幸手市	83.5	83.5	91.3	90.4	90.4	94.8	
		H30	88.9	89.7	88.6	88.0	94.3	93.4	
		H29	87.7	85.2	90.6	94.4	85.9	88.8	
	⑧やさしい言葉づかい	県	81.8	83.2	83.5	89.3	88.1	88.7	県平均を超えている学年が多い。
		幸手市	83.8	80.9	87.4	89.6	89.3	91.4	
		H30	91.5	85.9	84.7	82.4	88.6	89.7	
		H29	87.5	85.5	88.1	91.5	83.8	87.9	
○約束やきまりを守ることができる	⑨学習準備	県	82.3	84.6	87.2	91.9	91.2	92.5	昨年度は学年が上がるにつれて、学習準備がおそろかになってきていたが、改善されてきている。
		幸手市	82.3	84.9	89.7	91.5	89.9	93.3	
		H30	88.3	88.2	88.3	89.1	94.0	92.1	
		H29	89.0	87.6	92.5	94.9	90.1	86.5	
	⑩話を聞き発表をする	県	75.1	74.5	74.9	77.2	73.4	76.7	県平均を超えている学年が多いが、80%を下回っている学年も多い。また、学年が上がるにつれて、意識が薄くなる傾向がある。
		幸手市	78.3	73.0	77.4	77.9	70.7	78.8	
		H30	81.5	76.6	74.3	73.4	73.5	67.1	
		H29	80.7	78.4	78.4	77.1	65.6	69.5	
	⑪集団の場での態度	県	81.4	81.9	83.2	92.6	92.49	94.6	例年よりも、県平均を超えている学年が増えた。
		幸手市	82.0	81.2	86.1	92.3	92.54	95.4	
		H30	88.0	83.9	86.0	90.5	92.8	94.9	
		H29	86.7	82.8	90.3	95.2	91.0	93.7	
	⑫掃除・美化活動	県	89.2	87.6	86.5	85.8	84.3	85.8	県平均を超えている学年は減ったが、80%を下回る学年はなくなった。
		幸手市	86.5	84.9	93.3	80.1	81.2	87.7	
		H30	94.1	89.2	85.5	79.3	89.5	82.8	
		H29	91.5	90.8	90.3	86.2	79.6	80.2	

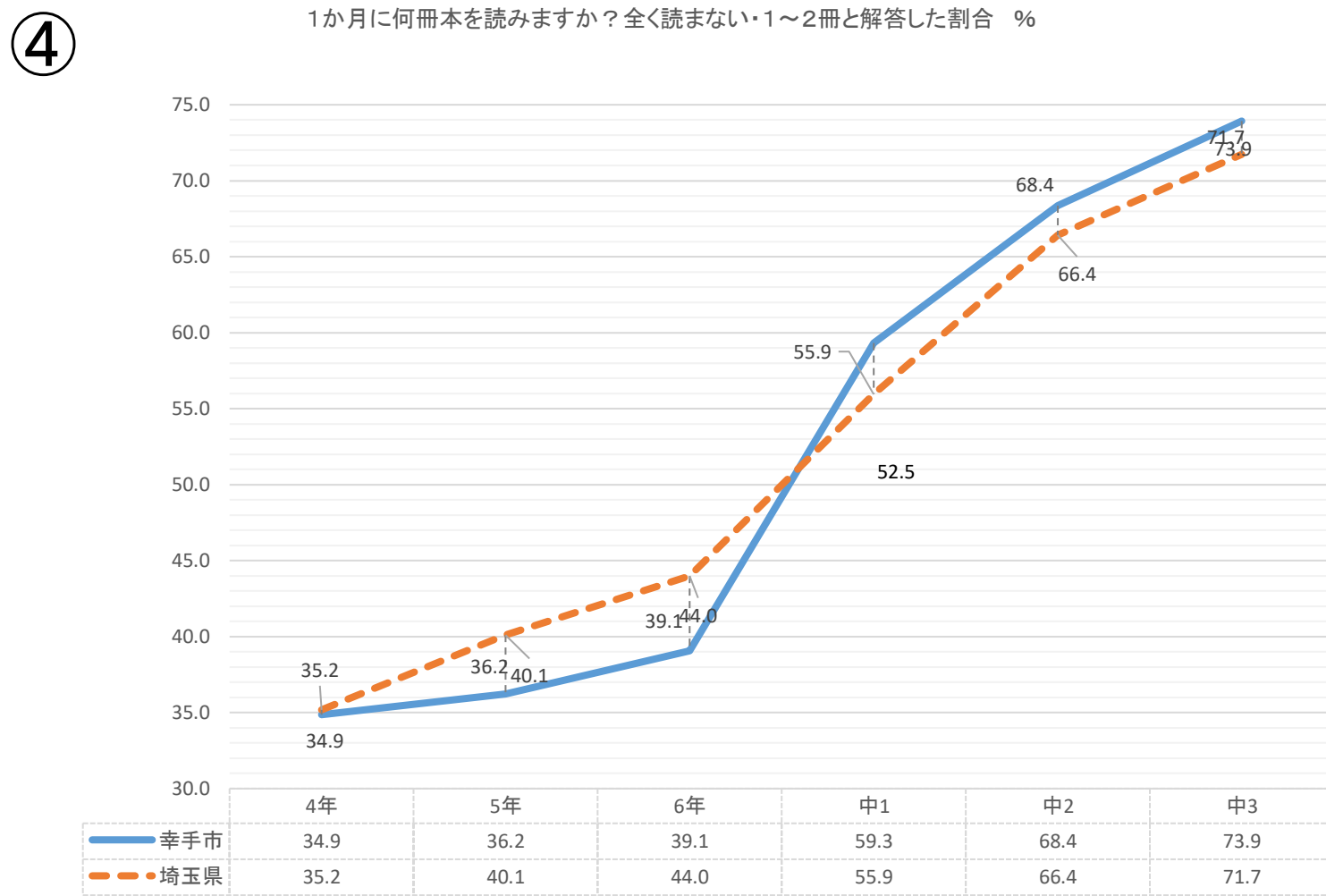
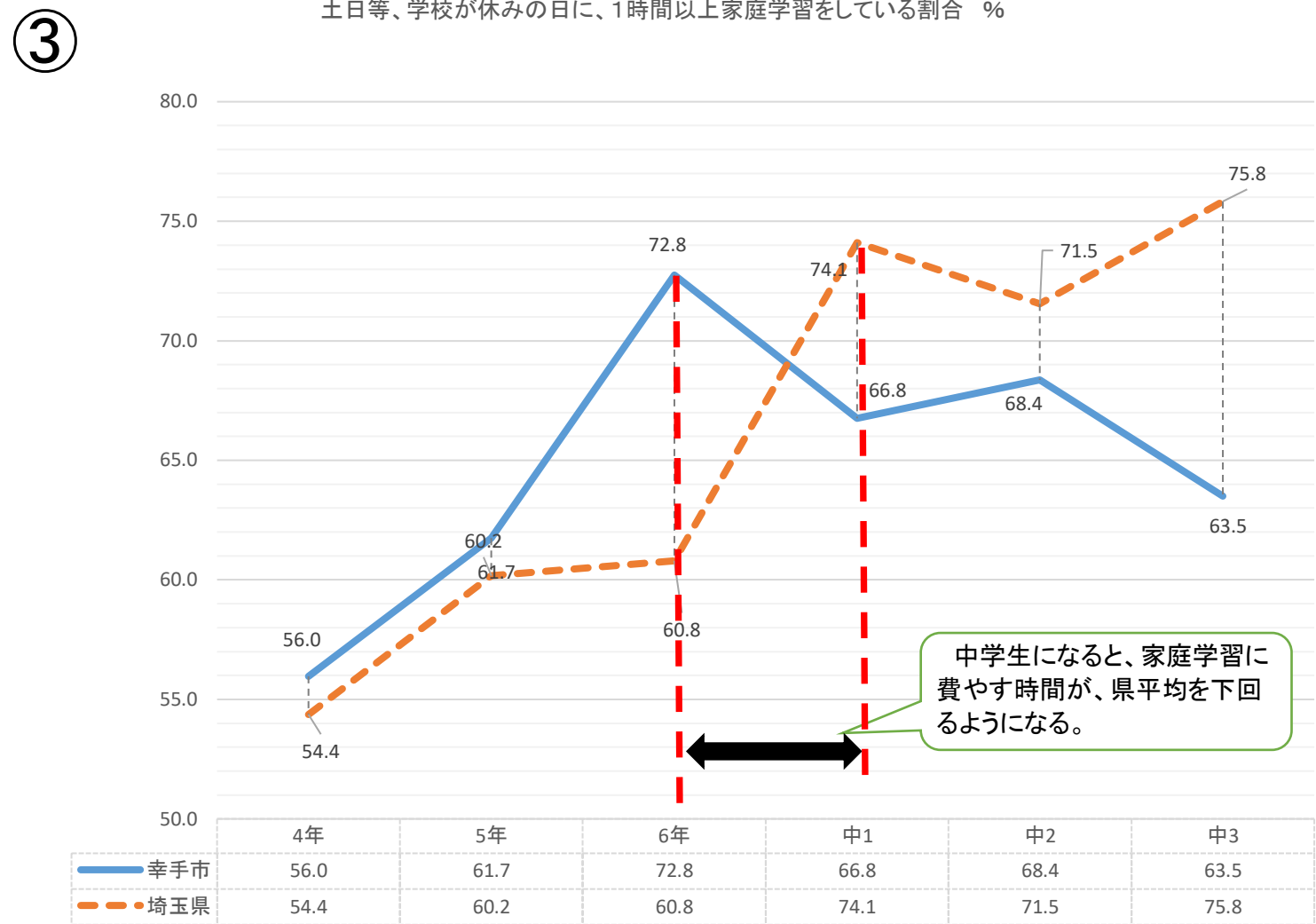
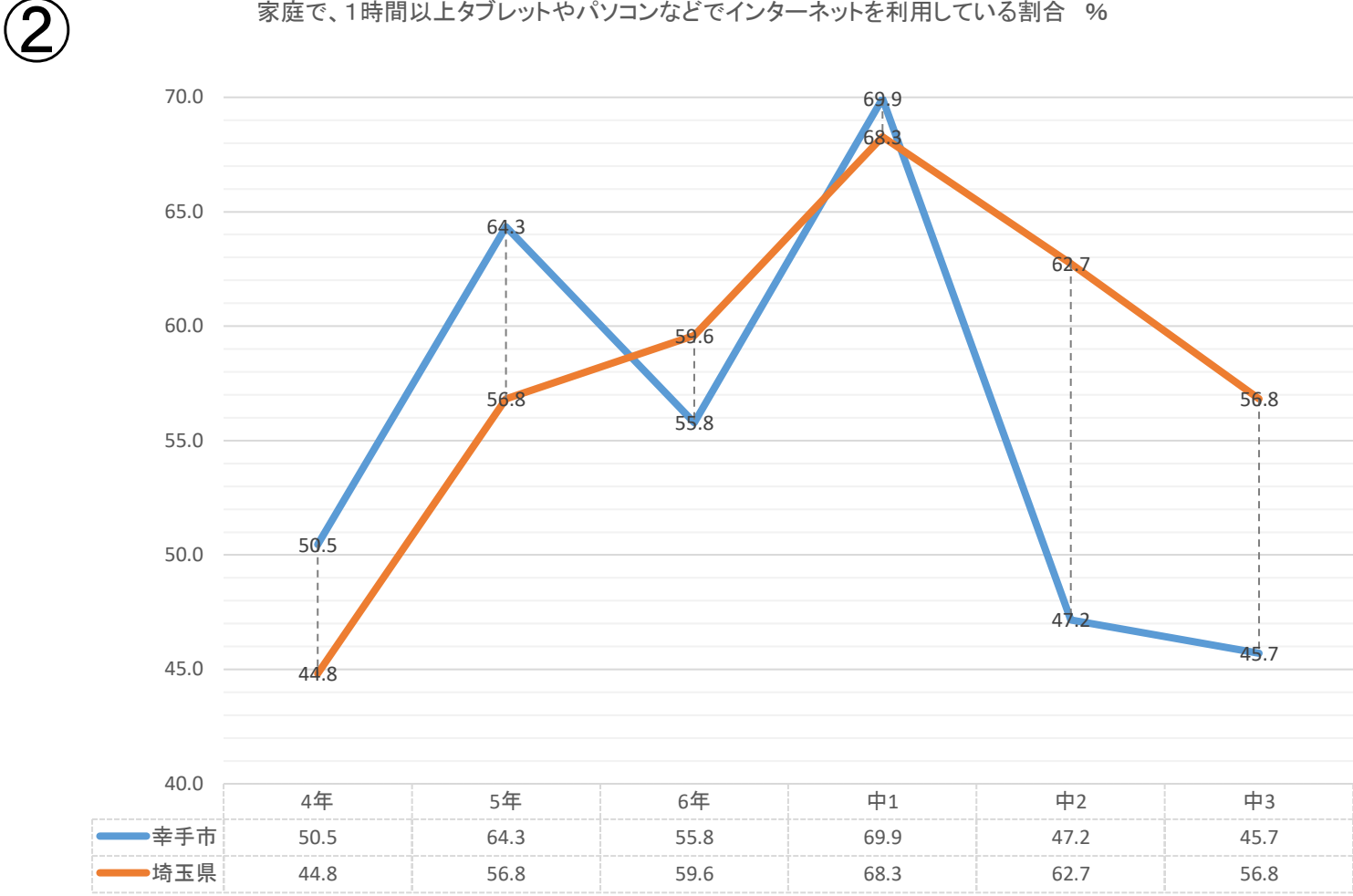
※ 表中の数字は、児童質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「たいたいできる」の合計と回答した割合（達成率）

県平均を超えている所

下線 ...80%未満の所

①の分析	全体的には例年と同様の様子が見られる。
	・県では80%を基準としているが、幸手市ではほとんどの項目で平均が80%を超えている。
	・「授業で話を聞き発表をする」が一番の課題。全学年で80%を下回っている。
	→この項目は、主体的・対話的で深い学びに直結するものであり、授業改善と学級経営の充実という面から改善を図る必要がある。
	→あわせて、学級経営に視点を当て、話しやすい雰囲気づくりも必要であると考える。
	・「靴そろえ」、「整理整頓」、「あいさつ」といった項目も、今後改善していくべき課題である。

質問紙から抜粋



- ②について
- 小学校では、家庭で、1時間以上タブレットやパソコンなどでインターネットを利用している子供の割合が埼玉県平均を上回ることが多いが、中学校では下回ることが多くなっている。
- ③について
- 小学校では、土日等学校が休みの日に、1時間以上家庭学習をしている子供の割合が埼玉県平均を全学年上回っているが、中学校では全学年下回っている。
- ④について
- 小学校では、1か月に本を「全く読まない」、「1～2冊読む」と解答した子供の割合が埼玉県平均を全学年下回っているが、中学校では全学年上回っている。